

主催：浦村地区藻場保全活動組織

共催：海の博物館、NPO 法人大杉谷自然学校



さんかしゃぼしゅうちゅう
参加者募集中!

とば もば し まも 鳥羽の藻場を知ろう! 守ろう!

ば い かんさつ たね アマモ場の生きもの観察とアマモの種とり

●日程：平成27年6月6日(土) 12:00~15:00

●参加対象：どなたでもご参加いただけます(小学生未満は保護者同伴)

●定員：50名(先着) ※裏面の案内を見て、お申込み下さい

●場所：三重県鳥羽市浦村町大吉 1731-68 海の博物館・周辺の浜辺

※参加者は海の博物館の入場が無料になります

●アクセス：JR・近鉄鳥羽駅より、かもめバス(片道500円)約30分

かもめバス時刻

行き 10:27 発 → 11:01 着 / 帰り 15:51 発 → 16:22 着 (H27.4.1 改正)

※車でお越しの方は無料駐車場があります

●参加費：無料

●内容：アマモ場は「海のゆりかご」とも呼ばれ、多様な生きものが暮らしています。また、水をきれいにする場所として、海で重要な役割をはたしています。今回はアマモ場について学びながら、そこに生息する生きもの観察を行います。そして、アマモ育成のため、アマモの種をとります。

●スケジュール：

※昼食を済ませてお越しください。

11:45-12:00 受付(博物館入口にて受付) ※潮の満ち引きの関係上、時間厳守をお願いします

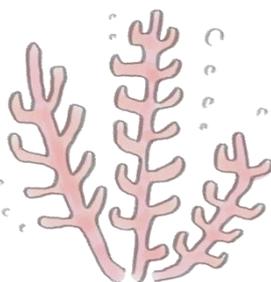
12:00-12:30 オリエンテーション・移動

12:30-14:15 アマモの種とりとアマモ場観察

14:15-14:45 移動・着替え

14:45-15:00 ふりかえり・終了 ※終了時間は前後する可能性があります

15:00- ※終了後、時間のある方は海の博物館見学をお楽しみください



裏面へつづきます→

●持ち物

海に入れる服装（クラゲなどもあります。肌が露出しない長ズボンを履いてください）濡れてもよい靴と靴下（古い靴、長靴等。クロックス、サンダル等素足が出るようなものは不可）、着替え一式、タオル、軍手、水筒、弁当（昼食）、敷物（昼食時使用）、雨具（活動中はレインコートがお勧めです）、お持ちの方はアミ・バケツ（貸出可）帽子（日差しが強いです）

●雨天時について

雨天の場合もレインコートを来て実施予定。大雨の場合、プログラムを変更し室内で実施します。荒天が予想される場合は前日 18 時まで中止のご連絡をいたします。

●当日の問い合わせ先

海の博物館 TEL0599-32-6006

●主 催：浦村地区藻場保全活動組織

●共 催：海の博物館・特定非営利活動法人大杉谷自然学校

●お申し込み方法

電話・FAX・ハガキのいずれかの方法で、次の項目を明記し、海の博物館までお申込下さい。

- ①プログラム名「アマモ場の生きもの観察とアマモの種とり」
- ②参加者氏名・ふりがな
- ③年齢（学年）
- ④性別
- ⑤郵便番号・住所
- ⑥電話番号

※募集締切り：平成27年6月4日（木）

※先着順。定員になり次第締め切ります。



お申し込み・お問い合わせ



『海の博物館』公益財団法人 東海水産科学協会
〒517-0025 三重県鳥羽市浦村町大吉1731-68
TEL (0599) 32-6006 FAX (0599) 32-5581